



技師



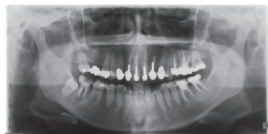
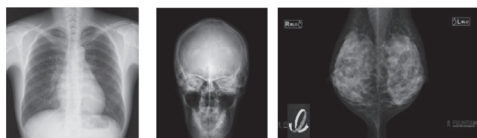
診療放射線技師の仕事って？

中央放射線部 部長 安藤 嘉宏

皆様こんにちは。放射線技師の仕事って何があるかご存知でしょうか？
まず思い浮かぶのが胸部のレントゲン撮影ですが、ただそれだけではあり
ません。転んで手や膝をぶつけた時、呼吸が苦しい時等、私たちは色々な
装置を用いて撮影やCT検査等行います。以下に簡単に説明します。

○一般撮影：

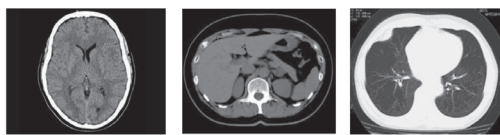
レントゲン撮影装置を使って、胸や腹部、全
身の骨の状態を撮影し、様々な疾患の一次診
断に活用されています。



【←↑胸部、頭部、乳房、
顎の画像です。】

○CT検査：

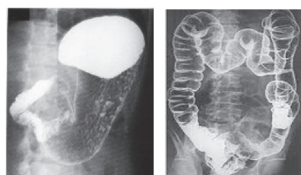
レントゲンを使用し身体の輪切りの撮影をし
ます。腫瘍、出血、炎症等の様々な身体異
常を診断するための精密検査です。



【↑頭部、腹部、胸部のCT画像です。】

○透視検査

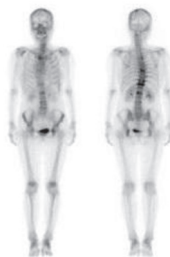
造影剤（バリウム等）を使用し、主に食道、胃、
大腸の炎症やポリープ、癌などの検査
を行います。



【←胃と大腸の
バリウム画像です。】

○OR I 検査：

微量な放射性同位元素を使用し、主に腫瘍の
診断及び心臓機能の測定等を行います。



【←全身骨の画像です。】

○OMR I 検査：

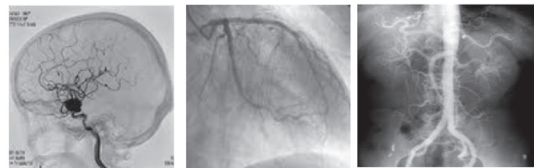
強力な磁気を使用する検査で、主に脳疾患や
脊椎疾患、腫瘍の診断を行います。



【↑頭部、腰部、膝のMRI画像です。】

○ODSA検査：

血管内にカテーテルという細い管を入れ体内
に造影剤を注入して血管を撮影し、血管の詰
まりや出血の状況を診断します。



【↑頭部、心臓、腹部の画像です。】

以上のように、私たち放射線技師は様々な装置や薬品を駆使して最適な画像を提供しています。
技師一同、患者さんの安全を第一に考えた撮影を心がけておりますので、安心して検査を受けてい
ただきますようお願いいたします。